

行政の業務内容

- ・行政職は、県の農業振興に向けた各種施策の企画立案・執行を行います。
- ・振興局や研究機関、市町村等と連携して農政課題の解決を目指します。



プロフィール

- ☆所属☆ 農地活用・集落営農課 集落営農班
- ☆名前☆ 佐藤 友香
- ☆経歴☆ 広島大学 生物生産学部卒業
- ☆採用職種☆ 農業職
- ☆採用☆ 6年目
- ☆大分県の魅力☆ 「温泉の種類が豊富」
- ☆仕事の魅力☆ 「施策や行事等を企画・立案できる」
- ☆好きな大分県産品☆ 大分つや姫、かぼす



主な業務内容

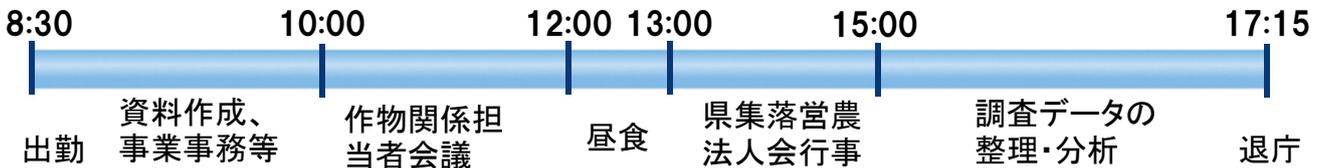
県庁で米の生産振興と集落営農組織の運営支援を担当しています。施策へ反映したり現場で活用するための各種データの整理・分析や、補助事業の執行管理をしています。米では、生産コストの削減や高付加価値化、集落営農では、法人の経営力強化をテーマに業務に取り組んでいます。

やりがい、魅力について

関係機関等と連携して、生産現場の課題を考えながら、事業や行事の企画・実行ができることは行政職の魅力だと思います。現在の仕事はデスクワークが主ですが、現地調査や研修会の際に、施策が生産者のために役立っていると実感できたときにはやりがいを感じます。



1日のスケジュール



苦労した点

担当業務の課題を把握し、いかに効果的な事業を組むかいつも考えています。また、仕事を進めるには、農業だけでなく、経営や各種法律・制度など幅広い知識が必要となるため、日々学ぶことが大切だと感じています。

受験を検討している方へ

農業分野では、所得向上や人材確保など様々な課題がありますが、大分県の魅力ある農業を支えるやりがいのある仕事だと思います。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。

